

## 天然林における有用樹種の育成技術の確立(更新～保育)

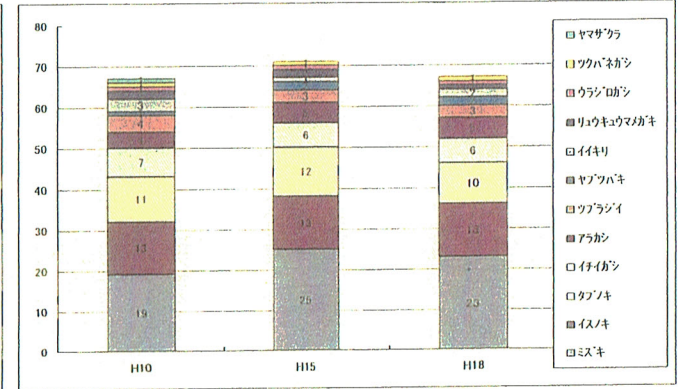
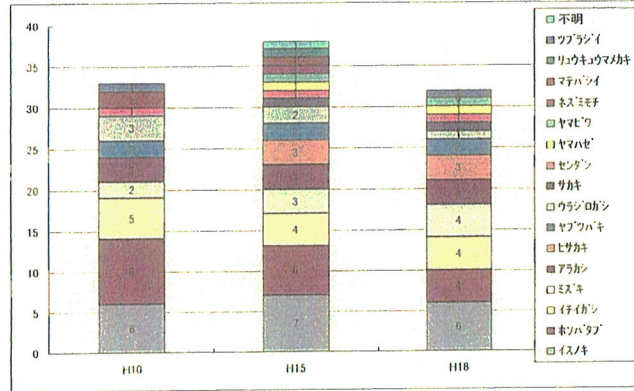
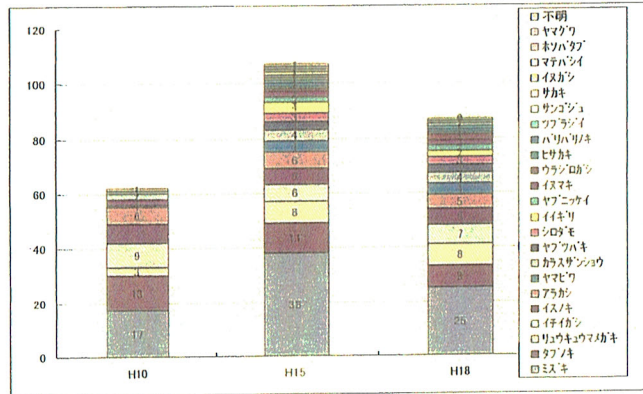
更新方法別(播種区・地播播種区・天然更新(対照区))稚樹発生本数及び生存率

NO	播種区 樹種名	発生本数(実生・ぼう芽)			H15生存率	H18生存率
		H10	H15	H18		
1	ミスネ	17	38	25	224%	66%
2	タブノキ	13	11	8	85%	73%
3	リュウキウマカキ	3	8	8	267%	100%
4	イチイ	9	6	7	67%	117%
5	イスノキ	7	6	6	86%	100%
6	アラカシ	6	6	5	100%	83%
7	ヤマビロ		4	4		100%
8	カラスザンショウ		4	4		100%
9	ヤブツバキ	1	3	3	300%	100%
10	シロガモ		3	3		100%
11	イカリ		4	2		50%
12	ヤブニッケイ		2	2		100%
13	イヌマキ	2	2	2	100%	100%
14	ウラジロカシ	1	2	2	200%	100%
15	ヒサカキ	1	1	1	100%	100%
16	ハリハリノキ	1	1	1	100%	100%
17	ツブラジイ	1	1	1	100%	100%
18	サンゴジュ	1	1	1	100%	100%
19	サカキ	1	1	1	100%	100%
20	イヌカシ	1	1	1	100%	100%
21	マテハンシイ	2	1	0	50%	0%
22	ホリハタブ		1	0		0%
23	ヤマグル	1	1	1	100%	0%
24	不明					
計		62	107	87	173%	81%

NO	地播播種区 樹種名	発生本数(実生・ぼう芽)			H15生存率	H18生存率
		H10	H15	H18		
1	イスノキ	6	7	6	117%	86%
2	ホリハタブ	8	6	4	75%	67%
3	イチイ	5	4	4	80%	100%
4	ミスネ	2	3	4	150%	133%
5	アラカシ	3	3	3	100%	100%
6	ヒサカキ		3	3		100%
7	ヤブツバキ	2	2	2	100%	100%
8	ウラジロカシ	3	2	1	67%	50%
9	サカキ		1	1		100%
10	センダン	1	1	1	100%	100%
11	ヤマハゼ		1	1		100%
12	ヤマビロ		1	1		100%
13	ネズミモチ		1	0		0%
14	マテハンシイ	2	1	0	50%	0%
15	リュウキウマカキ	1	1	0	100%	0%
16	ツブラジイ	1	1	1	100%	0%
17	不明		1	1		0%
計		33	38	32	115%	84%

九州森林管理局森林技術センター

NO	ぼう芽(対照)区 樹種名	発生本数(実生・ぼう芽)			H15生存率	H18生存率
		H10	H15	H18		
1	ミスネ	19	25	23	132%	92%
2	イスノキ	13	13	13	100%	100%
3	タブノキ	11	12	10	109%	83%
4	イチイ	7	6	6	86%	100%
5	アラカシ	4	5	5	125%	100%
6	ツブラジイ	4	3	3	75%	100%
7	ヤブツバキ	1	2	2	200%	100%
8	イカリ	3	1	2	33%	200%
9	リュウキウマカキ	2	2	1	100%	50%
10	ウラジロカシ	1	1	1	100%	100%
11	ツバネカシ	1	1	1	100%	100%
12	ヤマグル	1			0%	
計		67	71	67	106%	94%

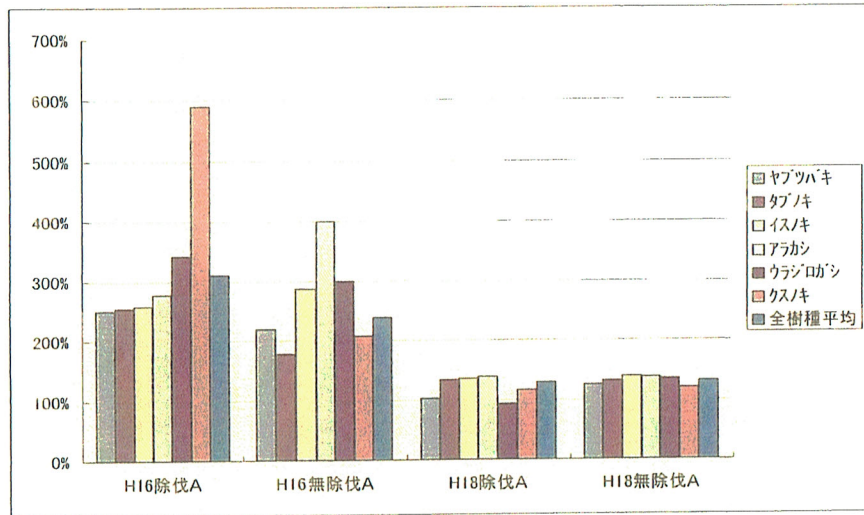


## 天然林における有用樹種の育成技術の確立(更新～保育)

### 除伐効果比較(Aブロック)

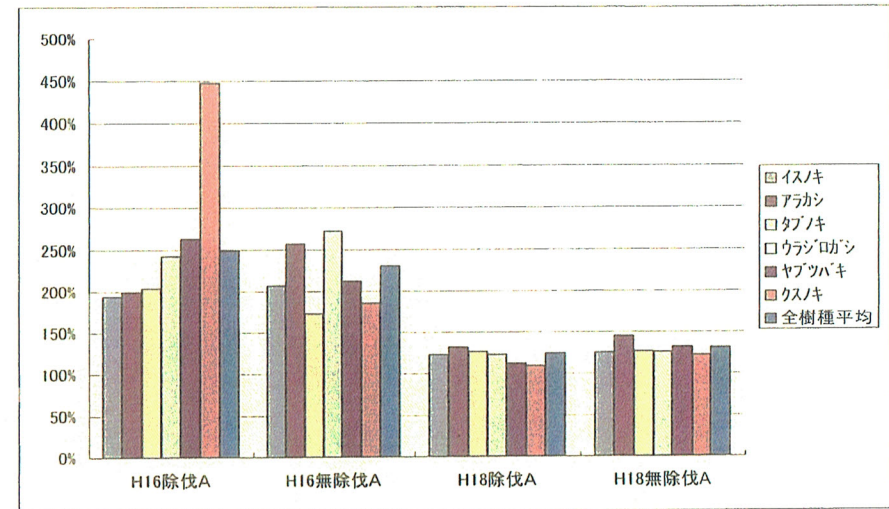
#### 1、除伐区Aと無除伐Aの根元径生長率比較

根元径		H16		H18	
NO	樹種名	H16除伐A	H16無除伐A	H18除伐A	H18無除伐A
1	ヤブツバキ	250%	220%	103%	125%
2	タブノキ	254%	178%	133%	131%
3	イスノキ	258%	288%	136%	139%
4	アラカン	278%	400%	139%	138%
5	ウラジロガシ	343%	300%	94%	135%
6	クスノキ	590%	208%	117%	120%
全樹種平均		311%	238%	129%	132%



#### 2、除伐区Aと無除伐Aの樹高生長率比較

樹高		H16		H18	
NO	樹種名	H16除伐A	H16無除伐A	H18除伐A	H18無除伐A
1	イスノキ	194%	207%	123%	125%
2	アラカン	199%	257%	132%	144%
3	タブノキ	204%	173%	126%	126%
4	ウラジロガシ	243%	272%	123%	126%
5	ヤブツバキ	263%	212%	112%	132%
6	クスノキ	447%	185%	109%	122%
全樹種平均		248%	230%	124%	131%

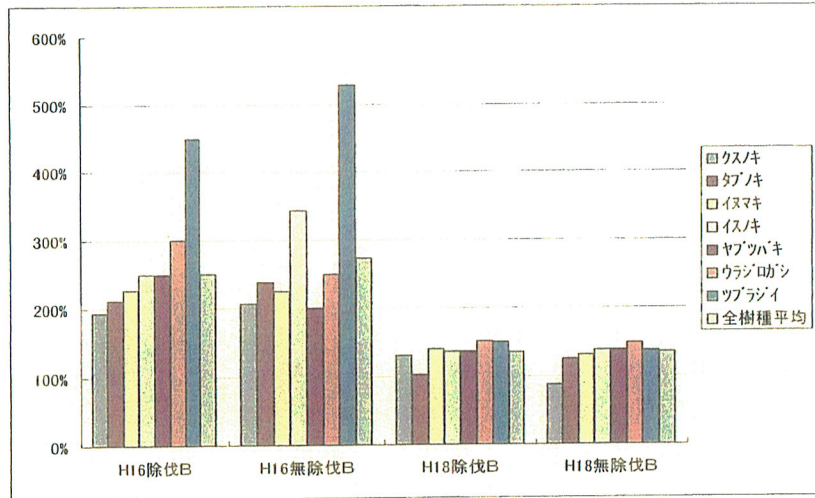


# 天然林における有用樹種の育成技術の確立(更新～保育)

## 除伐効果比較(Bブロック)

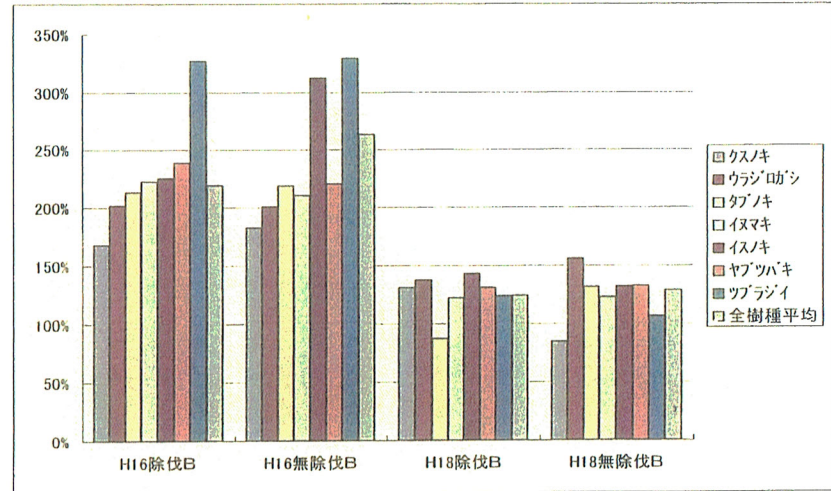
### 1、除伐区Bと無除伐Bの根元径生長率比較

根元径		H16除伐B		H16無除伐B		H18除伐B		H18無除伐B	
NO	樹種名								
1	クスノキ	193%	207%	131%	88%				
2	タブノキ	213%	238%	103%	125%				
3	イヌマキ	227%	225%	140%	131%				
4	イスノキ	250%	343%	136%	138%				
5	ヤブツバキ	250%	200%	137%	138%				
6	ウラジロカシ	300%	250%	151%	148%				
7	ツブラジイ	450%	529%	150%	138%				
全樹種平均		251%	273%	135%	136%				



### 2、除伐区Bと無除伐Bの樹高生長率比較

樹高		H16除伐B		H16無除伐B		H18除伐B		H18無除伐B	
NO	樹種名								
1	クスノキ	168%	183%	131%	85%				
2	ウラジロカシ	201%	201%	137%	156%				
3	タブノキ	213%	218%	87%	132%				
4	イヌマキ	222%	210%	122%	123%				
5	イスノキ	225%	312%	143%	132%				
6	ヤブツバキ	239%	220%	131%	132%				
7	ツブラジイ	327%	330%	124%	106%				
全樹種平均		219%	263%	124%	129%				



# 「天然林における有用樹種の育成技術の確立（更新～保育）」

NO. 1



写真1 播種区状況（平成8年度）



写真2 播種区Aプロット状況（平成8年度）



写真3 播種区Bプロット状況（平成8年度）



写真4 播種区Cプロット状況（平成8年度）

# 「天然林における有用樹種の育成技術の確立（更新～保育）」

NO. 2



写真5 地掻播種区状況（平成8年度）



写真6 地掻播種区Aプロット状況（平成8年度）



写真7 地掻播種区Bプロット状況（平成8年度）



写真8 地掻播種区Cプロット状況（平成8年度）

# 「天然林における有用樹種の育成技術の確立（更新～保育）」

NO. 3



写真9 除伐前状況（平成10年度）



写真10 除伐後状況・写真2号（平成10年度）



写真11 除伐後状況・写真3号（平成10年度）



写真12 除伐後状況・写真4号（平成10年度）

# 「天然林における有用樹種の育成技術の確立（更新～保育）」

NO. 4



写真13 播種区状況（平成18年度）



写真14 播種区Aプロット状況（平成18年度）



写真15 播種区Bプロット状況（平成18年度）



写真16 播種区Cプロット状況（平成18年度）